

冬ちゃん通信 No.1

2014. 3. 19

発行人 : 元中学教師 心理カウンセラー
総合学習センター「創」代表 小 阪 冬 樹
連絡先 : TEL・FAX 0868-36-2345 090-8246-2566 f04osaka@yahoo.co.jp HP : <http://wwpsou.com/>

皆さん、初めまして

私は、元中学校教師、現、心理カウンセラーの小阪冬樹です。最近、ニックネームができました。気軽に「冬ちゃん」と呼んでいただければ嬉しいです。

私の目標の一つは、「子育てを楽しみながら、やる気ある子に育てる方法」を100万人の方にお伝えしていくことです。これから、色々なところで色々な取り組みをしていきますので、皆さんどうぞよろしく願いいたします。

高取保育園でけん玉パフォーマンスをしてきました 2月18日(火)

最近、活動の一環として、保育園や幼稚園を訪問して「けん玉パフォーマンス」をしています。今年度は、美作大学付属幼稚園、勝間田保育園、津山南児童館、高取保育園にお邪魔しました。私も、回数を重ねるうちに、子どもたちの声援に学んで、だんだん伝える内容が進化してきました。

高取保育園では、「冬ちゃんがけん玉を持って、みんなにメッセージを伝えに来たよ～！！」と、言ってパフォーマンスをしました。

「けん玉おじさんが」と言うより盛り上がり方が全然違います。(笑)

そして、面白いのは、私が技を何回か失敗したときに園児たちが、「がんばれーっ！！」と声援を送ってくれることです。

失敗しないで演技するより、失敗しながら演技するとその場が盛り上がり、応援してくれた子どもたちに、私からお礼のメッセージをたくさん言ったりすることができるのです。

そして、最後に「今日はみんなに新しい言葉を教えるよ。難しいけど覚えられる??」と、投げかけると大きな声で「ハイ！」と返事が返ってきます。

私がそこで伝えている言葉は、「ぼくたち私たちには、無限の可能性があるよ～！！」と「失敗してもいいところはなくなる。」「怒られても、いいところはなくなる。」です。どこの園児たちも、これらの言葉をとっても大きな声で大合唱してくれます。

私が中学校教師時代に最も生徒たちに伝えたかった言葉を、今、保育園児・幼稚園児たちに伝える活動を始めたところなんです。(結構はまっています。(笑))



奈義町で子育て講演会 3月18日(火) 0歳～1歳児子育て中の保護者対象

この日、今、子育て奮闘中の保護者の方へ、お伝えした内容は以下の通りです。

①子育てを楽しもう

②どんな子に育てたいか考えるワーク。

- ・どんな小学1年生に育てたいですか？
- ・どんな中学3年生に育てたいですか？

③高校生の意識調査。

(日本、アメリカ、中国、韓国)

- ・えっ、日本はどうして、
こんなに低いの？！



奈義町保健福祉センター

④日本の謙遜文化の問題点と対策。

⑤潜在意識の働きを意識した子育ての大切さ。

- ・潜在意識からくり返し聞こえてくる言葉で大きく違う結果が・・・。

⑥小阪式発達の原理図の内容を親が理解していることの大切さ。

⑦自己尊重感を意識した子育ての大切さ。

- ・親の自己尊重感を高める取り組みをすると、自然に子どもの自己尊重感も高まる。
- ・万引きをするかしないかは何で決まるのか・・・

⑧子育ての基本中の基本 「私は、あなたを愛しています。なぜなら・・・。」

I love you because you are **No.1**. I love you because you are **平均以上**.

I love you because you are **you**.

⑨奈義町カレンダーの活用方法（発達の記録や、嬉しかったことを記録して保存しよう）

- ・人間は3歳以下の記憶がありません。誕生日などにこのカレンダーを見せて・・・。

⑩ほめ日記の活用方法（脳科学で、有効性が証明されています。）

- ・大人がほめ日記を書くと、自己尊重感が高まり、ほめ上手になります。
- ・子どもをほめる回数が多いほど、子どもは自己尊重感の高い子どもに育ちます。
- ・やる気のある子に育てるには・・・。

⑪夫婦で協力して子育てする方法。（一緒に講演会を聴きに行きましょう。）

⑫小阪式親子ふれあい体操（時間の関係で紹介で来ませんでした。）

- ・親子の触れあいを簡単に深めることのできる良い方法です。
- ・0歳から小学校6年生までできる親子ふれあい体操があるんです。
- ・機会があれば、ぜひみなさんにご紹介したいと思っています。

各地に子育て講演会に出かけます。お気軽にご連絡を下さいね。

お忙しい中、来ていただいてありがとうございました。小阪先生がお話しを始められると、子どもたちも、私たちもいつの間にか引きつけられていました。

そして、いつもは、なかなか静かに話を聞けない子どもたちが、楽しそうに笑顔を見せながら集中している姿を見て驚きました。

それと同時に、導入の仕方や子どもたちへの言葉かけ、表情、また、子どもたちの思いを受け入れながら進めることの大切さなど、話が聞けないことの要因は、私たちにもおおいに関係があると反省しました。これが人的環境ですね。

やはり、子どものちいさなつぶやきを聞き逃さないこと、表情の変化に気づくことも大事なことだと、改めて思いました。

それから、けん玉の技も凄かったです。本物の技を見せていただき、私も感動しました。本当に短い時間でしたが、多くのことを学ばせていただいたような気がします。

またいつか機会があれば、是非もう一度先生のお話を聞きたいです。本当にありがとうございました。

- ・声ははっきりしていたので、声かけが分かりやすかったです
- ・けん玉が凄いので、子どもの喜び方も凄かったです。あんな技があると、子どもたちの反応も良く、自分もやりたくなるなと思いました。
- ・わらべうたの会が終わってから、子どもたちが先生に教えていただいたメッセージを言っていました。（5歳児）

子どもたちにも分かりやすく話をして下さったり、けん玉の色々な技を見せて下さったりしてありがとうございました。

短い時間でしたが、楽しく過ごさせてもらいました。けん玉では、大人が見ても「おー！」と言ってしまうような技ばかりだったので、私たち以上に子どもたちも興味を持って見ていたと思います。

何か得意なことがあると、子どもたちを引きつけることができるなあと感じました。ありがとうございました。

日頃、話が聞きにくく、落ち着きがない子どもたちがいるのですが、集中していました。子どもたちの興味を引きつけられる先生の言葉掛け等、すごいと思いました。

けん玉の普段は見られない技などを見せていただき、子どもたちが、挑戦してみたいと思ったことと思います。それをきっかけにけん玉遊びへ、つなげていきたいと思えます。

また、先生のメッセンジャーとして3つの言われたことが胸に響きました。勇気、あきらめない気持ち、安心できる気持ちが持てる言葉でした。子どもだけでなく、大人にも通じる言葉ですね。元気が出ました。また、機会がありましたら、来ていただきたいです。パワーを下さい。ありがとうございました。

忙しい毎日を送っていますが、今日はとても大切なことを改めて考える機会になったと思いました。

日々、何気なくかける子どもへのことば。時には、ぼやいてしまうこともあった自分自身を振り返ることができました。

また、子どもの自己尊重感を育てていくためにも、私自身の自己尊重感を高めていくことも課題だと思いました。

今日の講演会の内容を家に持ち帰り、家族で話し合い、子どもにとってよい環境を作りながら子育てをしたいと思います。

今日は素晴らしい講演を本当にありがとうございました！

命の素晴らしさを思っ子育てを楽しむというのにとっても心が響きました。

思い通りにいかず、イライラしてしまう日々もあり、毎日あっという間に過ぎていて、子育てを楽しめなかったなど、今日、思いました。

子どもが生まれた時のことを、子育てにつらくなったりしたら、少しでも考えて楽しめるようになりたいと思います。

子どもの成長も親次第だなと思いました。

今日、参加できて良かったです。「子育てする」ということへの楽しみができました。

「ほめる」ことの種類がたくさんあるな、と思いました。2歳になる上の子が生まれた時から「大好き」「かわいいね」という言葉を伝えてきました。

最近はお手伝いをするようになり、失敗も多々ありますが、必ず「ありがとう」「お母さん助かったよ」と、言うようにしています。

2番目の子にも同じように、「大好き」「かわいいね」と、言っています。

毎日ドタバタで忙しいですけど、私は私なりに子育てを楽しんでいます。これから先、子育てでつまずいたときには、今日の話を思い出したり、ほめ日記を見てがんばろうと思います。講演会があれば行きたいです。今日はありがとうございました。

1歳の今はとてもかわいくて、毎日できることが増えて楽しいのですが、これから、小学生～思春期に、どんな子どもになってほしいかなんて、考えたことがなかったので、とても刺激になりました。

自分がまさに謙遜文化の中で育ち、自己肯定感も低いと自覚しているので、今日から少しずつでも自分を変えていけるよう努力していきたいと思いました。

子育ては、親の責任であるし、後から悔いてもとりかえしがつかないので、楽しみながらも意識した子育てをしていきたいなと思いました。

今日は内容の濃い講演をありがとうございました。